

問1 大阪府の製造業は、事業所数が約3万件以上と非常に多いことが特徴ですが、その背景にある産業構造の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 高度な技術を持つ中小規模の工場が、東大阪市などの内陸部に密集している。
2. 広大な土地を活用した大規模な自動車工場が、県内全域に分散して配置されている。
3. 豊かな農産物を原料とする大規模な食品加工工場が、臨海部に集中している。
4. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、少数の巨大企業が生産の大部分を担っている。

問2 ある地域における統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり564.4人と比較的高く、国から指定された伝統的工芸品の品目数が17品目にのぼる府県があります。この地域の産業的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。

（2020年 愛知公立入試 類似）

1. 長い歴史の中で都として栄えた背景から、西陣織や清水焼などの高い技術を要する工芸品が現代まで数多く継承されている。
2. 人口密度が高いため、都市近郊農業と並行して、九谷焼などの色鮮やかな陶磁器を大規模な工場生産している。
3. 伝統的工芸品の種類は多いが、人口密度が高いため職人の確保が難しく、小千谷縮のように農村部の副業として発展した品目を中心としている。
4. 輪島塗のような漆器産業が17品目のうち過半数を占めており、近畿地方における伝統工芸の供給拠点となっている。

問3 奈良盆地に位置する奈良市の気候について、その地形的要因と関連付けて説明した文として最も適切なものはどれですか。

（2026年 静岡公立入試 類似）

1. 周囲を山々に囲まれた内陸部に位置するため、海からの湿った風が遮られて降水量が比較的小なく、気温の年較差や日較差が大きくなりやすい。
2. 季節風が直接吹き込む日本海側に位置するため、冬の降雪量が非常に多く、年間を通じて降水量が太平洋側よりも多くなる。
3. 黒潮（日本海流）の影響を強く受ける沿岸部に位置するため、冬でも温暖で、年間を通じて2,000mmを超える非常に多い降水量となる。
4. 対馬海流の影響を受ける地域に位置するため、夏は比較的涼しく、冬は北西からの季節風の影響で雨や雪の日が多くなる。

問4 滋賀県の琵琶湖で水質保全活動が重要視されている理由について説明した文として、最も適切なものはどれですか。なお、統計上、大阪府では人口の約99.6%、京都府では約70.6%が琵琶湖を水源とする水を利用しており、これらの府県の下流域は、人口密度が1平方キロメートルあたり2,000人を超える非常に高い地域となっています。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 琵琶湖から流れる水は、人口密度が高い下流域の膨大な数の人々にとって、欠かせない生活用水となっているから。
2. 琵琶湖の水は滋賀県内のみで消費される仕組みになっており、下流の府県では農業用水としてのみ利用されているから。
3. 下流の大阪府や京都府は人口密度が低いため、水の需要が少なく、水質が悪化しても社会的影響が小さいから。
4. 琵琶湖の水質が悪化すると、下流にある大阪湾の塩分濃度が急激に上昇し、漁業に深刻な被害が出るから。

問5 三重県の志摩半島周辺に見られる、岬と湾が複雑に入り組んだ海岸地形を何と呼びますか。その名称として正しいものを選びなさい。（2026年 愛媛公立入試 類似）

1. リアス海岸
2. 砂浜海岸
3. 干拓地
4. 三角州

問6 新宮地域を含む紀伊山地一帯は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産（文化遺産）に登録されています。この地域が世界遺産に登録された背景や特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。（2014年 兵庫公立入試 類似）

1. 自然環境と結びついた古からの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。
2. 明治時代の日本の近代化を象徴する、レンガ造りの工場群や炭鉱跡が数多く残されているため。
3. 中世のヨーロッパで見られた城壁に囲まれた都市構造が、日本で唯一完全な形で維持されているため。
4. 大規模な干拓によって造られた農地が、日本の食料自給率の向上に大きく貢献してきたため。

問7 兵庫県たつの市における昭和48年から令和2年にかけての地域変化について述べた文として、地形図から読み取れる状況説明として正しいものはどれですか。（2023年 千葉県公立入試 類似）

1. 山陽自動車道の龍野西インターチェンジが開通し、住宅地の面積が拡大するとともに、郵便局などの公共施設が設置された。
2. 大規模な減反政策の影響により、市街地であった場所のほとんどが水田へと作り替えられ、農村景観が復活した。
3. 交通網の衰退により、かつて存在した鉄道や新幹線の駅がすべて消滅し、人口が周辺の都市へと流出した。
4. 防災上の理由から、地域内の小学校がすべて元の位置から1km以上離れた標高の高い山頂へと移転した。

## 答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**  
高度な技術を持つ中小規模の工場が、東大阪市などの内陸部に密集している。
- 大阪府の製造業は、1事業所あたりの従業員数が比較的少ない中小企業の割合が非常に高いことが特徴です。特に金属製品や機械部品の分野では、世界的に高いシェアを持つ製品を作る「まち工場」が密集しており、これが事業所総数の多さや、金属製品の割合の高さにつながっています。
- 
- 問2** **答え 1**  
長い歴史の中で都として栄えた背景から、西陣織や清水焼などの高い技術を要する工芸品が現代まで数多く継承されている。
- 統計に示された人口密度の特徴や、17品目という非常に多くの伝統的工芸品指定を受けている事実は、古くから日本の政治・文化の中心地であった京都府の特徴を示しています。京都では貴族や寺院、茶の湯の文化などを支えるために、西陣織（織物）や清水焼（陶磁器）といった、職人の高度な手作業による多種多様な工芸品が発展しました。他の選択肢に含まれる九谷焼、小千谷縮、輪島塗はそれぞれ北陸地方の工芸品であり、京都の歴史的背景とは異なります。
- 
- 問3** **答え 1**  
周囲を山々に囲まれた内陸部に位置するため、海からの湿った風が遮られて降水量が比較的少なく、気温の年較差や日較差が大きくなりやすい。
- 奈良市は周囲を山に囲まれた盆地（内陸部）に位置しています。内陸部は海から遠いため、水による気温調節機能が働きにくく、夏と冬の気温差（年較差）や昼夜の気温差（日較差）が大きくなるのが特徴です。また、山地によって湿った空気が遮られるため、沿岸部と比較して降水量が少なくなる傾向があります。これは瀬戸内や中央高地にも見られる内陸特有の気候特性です。
- 
- 問4** **答え 1**  
琵琶湖から流れる水は、人口密度が高い下流地域の膨大な数の人々にとって、欠かせない生活用水となっているから。
- 琵琶湖から流れ出る水は淀川などを通じて下流へと運ばれ、京都府南部や大阪府といった都市部の重要な水源となっています。提示された数値の通り、特に大阪府ではほぼ全ての住民が琵琶湖の水に依存しており、さらにこれらの地域は人口密度が極めて高い過密地域であるため、水質の悪化は非常に多くの人々の日常生活を脅かすこととなります。このため、上流に位置する滋賀県だけでなく、流域全体で水質を保全することが社会的に極めて重要な課題となっています。
- 
- 問5** **答え 1**  
リアス海岸
- 谷が沈降したり、海面が上昇したりすることで形成された、出入りの激しい海岸線をリアス海岸と呼びます。三重県の志摩半島のほか、岩手県の三陸海岸南部などが代表例として知られています。
- 
- 問6** **答え 1**  
自然環境と結びついた古くからの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。
- 紀伊山地は古くから神々が宿る聖地と考えられてきました。新宮にある熊野速玉大社を含む「熊野三山」などの霊場と、そこへ通じる「熊野古道（参詣道）」は、険しい地形という自然環境と、神道・仏教が融合した独自の信仰文化が一体となった「文化的景観」として高く評価されています。
- 
- 問7** **答え 1**  
山陽自動車道の龍野西インターチェンジが開通し、住宅地の面積が拡大するとともに、郵便局などの公共施設が設置された。
- たつの市の約50年間の変遷を比較すると、山陽自動車道の整備や鉄道網の維持・充実に背景に、開発が進んだことがわかります。特に地形図の変化では、北西部のインターチェンジ設置や、南部の鉄道周辺、およびその間を結ぶエリアで住宅地が広がっている様子が顕著です。また、人口の増加や生活範囲の拡大に伴い、郵便局などの生活を支える公共施設も整備されています。なお、小学校の移転距離については地形図の縮尺（1:25,000）に基づき正確に測る必要がありますが、一般的に学校が山頂へ集団移転するといった極端な変化は、この地域の開発傾向とは一致しません。